

# 無料セミナー：オンラインor訪問実施します

a-anezaki@nec.com まで、ご相談ください

## ◆ タイトル：OSSライセンスと著作権法のポイント

### ～正しいOSSライセンスの理解の仕方～

- ◆ 時間：1.5時間 – 1時間超のセミナー、サービス紹介と質疑応答 (1-2名から数十名でも可)
- ◆ 講師：NEC OSS推進センター 姉崎 章博
- ◆ スライド概要 テキスト：<https://jpn.nec.com/oss/osslic/doc/PointOfOSSlicenseAndCopyrightLaw.pdf>
  - フリーソフトウェアとOSSの概史
  - OSSライセンスはどんな条件が書かれているのか
  - OSSライセンスの位置づけ
  - OSSライセンスとソフトウェアライセンス(ex.EULA)との違い
  - 2009年12月、14社がGPL違反で提訴された
  - GPLv2 第3条の読み方
  - GPLは契約ではないならば、何か？
- ◆ 無料の理由：企業・コミュニティ・弁護士問わず、都市伝説を語る人が多いため。  
一度聞いてもらわないと、有償の価値をわかってもらいにくいいため。

# OSSライセンスと著作権法 講義 の構成

第1章 OSSは一般に他人の著作物

第2章 OSSライセンス違反とは

第3章 著作権について

著作物・著作権が  
どういうものか  
理解いただいてから、

第4章 OSSライセンスの概略

第5章 GPL感染/伝播などの都市伝説について

第6章 基本的な対策例

著作権行使の  
許諾  
として見ると、  
何が記述されている  
のか理解できる

補遺 GPLv3について

補遺2 体制例

1回5名まで30万円, 10名まで40万円, 20名まで50万円  
オンラインにて講義します。

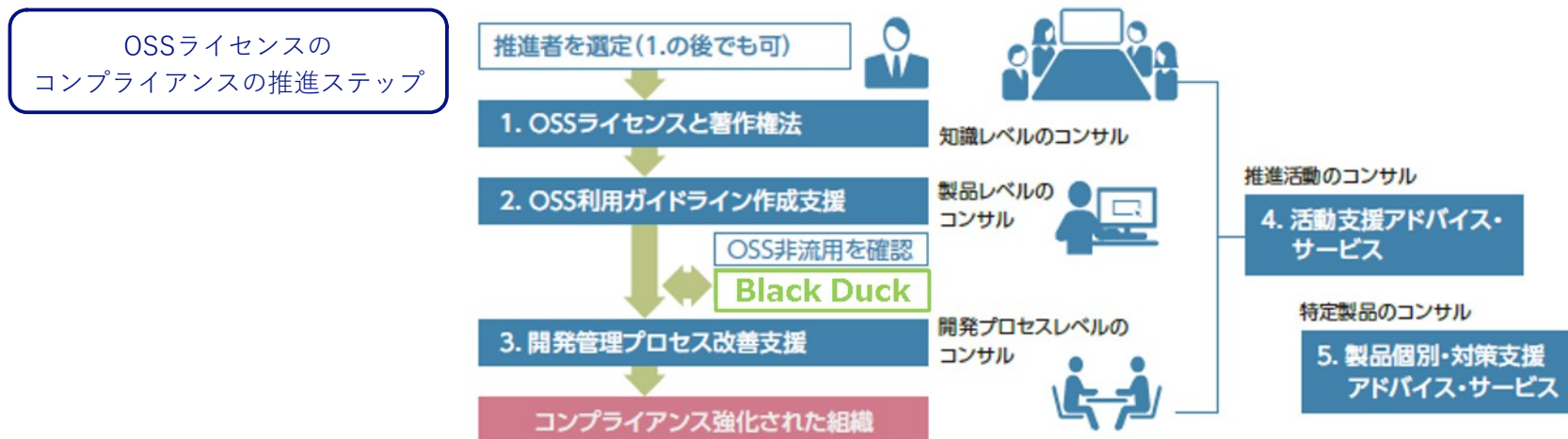
- 基本6H(1-3章3H,4-6章3H,2日間), 190ページ超のテキスト

一人8万円の公開(公募)セミナーの開催も可能  
•他社と合同、補遺テキスト無し

# OSSライセンス コンサルティング

<https://jpn.nec.com/oss/osslic/>

1.	<b>OSSライセンスと著作権法講義</b>	「なんとなくしか知らなかったGPLが目から鱗」と好評な著作権法からOSSライセンスをお話する講義です
2.	<b>OSS利用ガイドライン作成支援</b>	実製品で利用OSSを例に、OSSライセンスの正しい理解・解釈の仕方及び対策のガイドラインの作成をご支援します
3.	<b>開発管理プロセス改善支援</b>	開発または品質管理システムにチェックポイントを組み込み、統制の取れた開発管理・品質管理標準の改善をご支援します
4.	<b>活動支援アドバイス・サービス</b>	御社の特定のOSSライセンス・コンプライアンス活動に対して、年間を通じて、アドバイスをご支援するサービスです
5.	<b>製品個別・対策支援アドバイス・サービス</b>	御社の特定の製品に対して、目視あるいはツールを利用した結果、認識されたOSSライセンス違反に対して、アドバイスを提供します



# Black Duckが提供する主な機能

<https://jpn.nec.com/oss/blackduck-hub/>

## 1. スキャン& OSSリスト化 (=SBOM生成)

膨大なKBを基にOSSコンポーネントを認識

## 2. リスク情報の紐付け

OSSライセンス・セキュリティ・運用のリスクを可視化

## 3. 対応・修正状況の管理

ポリシーを管理し、違反への早期対応が可能

## 4. モニタ・アラート機能

最新の脆弱性をウォッチし、アラートを発信！

